

| 番号 | 訂正箇所 | | 原 文 | 訂 正 文 |
|----|------|---------------------------|---|--|
| | ページ | 行 | | |
| 1 | 34 | 下段 ポイント 1 行目 | 聞く人が | 聞く__人が |
| 2 | 90 | 下段 |  <div data-bbox="779 459 896 767" style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block;"> なぜ? どうして? みぢかなぎもん </div> <div data-bbox="958 459 1245 1059" style="display: inline-block; vertical-align: top; margin-left: 20px;"> <div style="text-align: center;">  こんな 本も いっしょに </div> みぢかな ものごとについて せつ明して いる 本を 読んで みましょう。 </div> <div style="display: inline-block; vertical-align: top; margin-left: 20px;">  <div data-bbox="797 823 904 1034" style="display: inline-block; vertical-align: top;"> 身近な 道具と 機械の 図鑑 </div> </div> |  <div data-bbox="1657 459 1809 767" style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block;"> なぜ? どうして? みぢかなぎもん 2年生 </div> <div data-bbox="1872 459 2159 1059" style="display: inline-block; vertical-align: top; margin-left: 20px;"> <div style="text-align: center;">  こんな 本も いっしょに </div> みぢかな ものごとについて せつ明して いる 本を 読んで みましょう。 </div> <div style="display: inline-block; vertical-align: top; margin-left: 20px;">  <div data-bbox="1684 823 1792 1034" style="display: inline-block; vertical-align: top;"> 身近な 道具と 機械の 図鑑 </div> </div> |
| 3 | 149 | 上段 2 行目～ 下段 3 行目 | (別紙 1 に記載) | (別紙 1 に記載) |

大切な^{せう}の　じゅんじよなどが　あります。

とい^な（といの　文）
「……でしょうか。」「……ですか。」など、
何かを　たずねるような　文の
ことです。

▼　せつ明文^{めい}では、文^{ぶん}し^しよう^{よう}の　はじめの
方に　といの　文が　あり、
せつ明^{めい}して　いく　中で　答え^{こた}が
書^かかれて　いる　ことが　多く
あります。

人ぶつ^{はなし}（とうじよう人ぶつ）
お話^{はなし}に　出^でて　くる　人の
ことです。人では　ない　どうぶつや

↓ 60 ページ

10

5

ものでも、人と　同じ^{おな}ように　何かを
したり　話^{はな}したり　考^{かん}えたり　する
ものは、人ぶつです。

場めん^ば
お話^{はなし}の　中の　ひとつづきの
まとめ^{まと}りです。お話は、いくつかの
場めんが　つながって　すすんで
いきます。

▼　場めん^ばは、多^{おほ}くの　場合^{ばあい}、「時^{とき}（時間^{じかん}や
きせつ、年^{とし}など）」や「場^ばしよ」、
「人ぶつ」が　かわる　ことで、つぎの
場めんへと　かわります。

↓ 128 ページ

10

5

大切な^{せう}の　じゅんじよなどが　あります。

人ぶつ^{はなし}（とうじよう人ぶつ）
お話^{はなし}に　出^でて　くる　人の
ことです。人では　ない　どうぶつや
ものでも、人と　同じ^{おな}ように　何かを
したり　話^{はな}したり　考^{かん}えたり　する
ものは、人ぶつです。

とい^な（といの　文）
「……でしょうか。」「……ですか。」など、
何かを　たずねるような　文の
ことです。

▼　せつ明文^{めい}では、文^{ぶん}し^しよう^{よう}の　はじめの
方に　といの　文が　あり、

↓ 89 ページ

10

5

せつ明^{めい}して　いく　中で　答え^{こた}が
書^かかれて　いる　ことが　多く
あります。

場めん^ば
お話^{はなし}の　中の　ひとつづきの
まとめ^{まと}りです。お話は、いくつかの
場めんが　つながって　すすんで
いきます。

▼　場めん^ばは、多^{おほ}くの　場合^{ばあい}、「時^{とき}（時間^{じかん}や
きせつ、年^{とし}など）」や「場^ばしよ」、
「人ぶつ」が　かわる　ことで、つぎの
場めんへと　かわります。

↓ 128 ページ

10

5